

※対面+オンライン形式により開催します。

- ・定員は対面 40 名、オンライン 60 名とし、それぞれ先着順のもと個人会員と特別会員から受講者を募集します。ただし、特別会員を優先して受け付けます。1 名/社のお申込でお願いします。参加人数に余裕が生じる際は非会員の方も受け付けます。
- ・土木学会の CPD プログラムに認定されています。ご必要の方には所定の作業の終了後に土木学会継続教育 (CPD) に関する参加証明書を交付しますが、他団体への単位申請が認められないケースがあるとのことです。他団体へ申請される方には他団体のルールに従っていただきます。

令和 3 年 6 月 4 日

各 位

軟弱地盤研究会（第 168 回）のご案内（対面+オンライン形式）

軟弱地盤研究会
会長 日野剛徳

日 時：令和 3 年 6 月 23 日（水）14 時～16 時（1 時間講演、1 時間質疑応答、休憩なし）

場 所：(対面)建設業協会佐賀 3F 会議室+(オンライン)Microsoft Teams

話 題：セメント系固化材による佐賀平野地盤改良における促進養生法の導入（提言）

講演者：促進養生研究会 幹事長 碓井 博文 氏

概 要：講師から下記の概要をいただきました。

佐賀平野の沖積粘土は、有機物含有量、pH など、幅広い分布を示す。このことを知らずにセメント系固化材で地盤改良しようとする、と、予期せぬ強度不足を招くことがある。

問題解決のために、平成 30 年に促進養生研究会（仮称）を発足させ、初年度の成果として促進養生 1 日強さと 28 日強さの間に一定の関係を見出すことができ、第 154 回軟弱地盤研究会にて紹介した。

令和元年度に正式に研究会を立ち上げ、実験精度をさらに高めるための実験を重ねた。促進養生法を佐賀県の標準仕様として提案すべく、有明粘土、蓮池粘土、クリーク底泥、黒ボクを対象として実験を継続した。研究会ではほぼ所期の目的を果たすことができ、令和 3 年 3 月に「セメント系固化材による佐賀平野地盤改良における促進養生法の導入」を佐賀県へ提言した。本講演では、この提言内容を紹介する。

※参加申込について

参加希望の方は 6/17（木）・12:00 までに必ずメールでご連絡ください。

なお、オンラインでの受講の場合、お一人につき 1 つメールアドレスが必要になります。1 つのメールアドレスで複数人のお申込はできませんので、ご了承ください。

※参加費について

当研究会の個人会員及び特別会員は参加費無料。

それ以外の方は参加費（1,000 円）が必要です。対面での受講をされる方は当日の受付でお支払いください。オンラインでの受講の方は後日請求書をお送りしますので指定の口座にお振込みください。

※参加証明書について

土木学会の CPD プログラムに認定されています。

ご必要の方には研究会の終了後に Microsoft Forms を用いて下記の各項目に関するご回答をいただきます。内容確認でき次第、参加証明書をお送りします。なお、コピー&ペースト類似度チェックツールを用いてご回答の内容を照合し、コピー&ペーストと判断されたご回答については参加証明書を発行いたしかねますので、くれぐれもご注意の上、ご自身のご理解によりご入力ください。

- a) ご氏名
- b) おふりがな
- c) ご所属先
- d) ご役職
- e) ご所属先郵便番号（兼・参加証明書郵送先）
- f) ご所属先住所（兼・参加証明書郵送先）
- g) ご所属先 TEL
- h) ご所属先 FAX
- i) 講演内容のポイント（最低 100 文字）
- j) 講演内容に関する質問・感想（最低 100 文字）
- k) その他

=====

軟弱地盤研究会事務局

担当：喜連川 聰容（Kirekawa Toshihiro）

E-mail: asgt@sagacat.or.jp

URL: <https://www.sagacat.or.jp/asgt/index.html>

Tel:0952-26-1668/Fax:0952-26-1669

〒840-0857 佐賀市鍋島町大字八戸 3182

（公財）佐賀県建設技術支援機構内

=====